



野網義一 議員

下水処理計画の見直しを

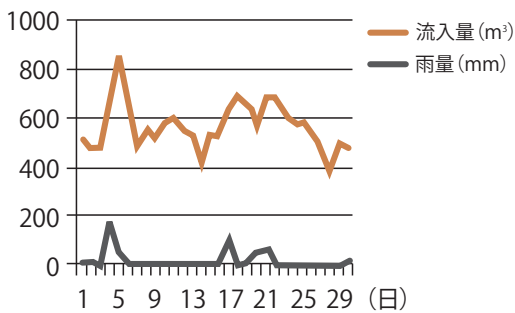
東光寺谷地区農集に
大量の雨水が流入！

高度処理型合併浄化槽の補助制度を設け下水管敷設工事だけで1メートル5万円かかる公共下水道計画の見直しを。池田温泉新館の排水も流入している東光寺谷地区の農集処理場は処理能力の限界に近い。大雨の時、処理場の流入

水が大幅に増加し処理能力オーバーしている。雨水が流入しているのではないかと。

町長

高度処理合併浄化槽に補助すれば公共下水道よりはるかに財政負担は少なくなる。関係地区の皆さんに説明やアンケートなどをして区域を策定したい。雨水の流入は調査し対応する。



東光寺谷処理場への流入量と雨量(役場) 2011年9月

住宅リフォーム助成で地域活性化を

養老町では工事費の20%を助成、限度額10万円で地域振興券を発行。10月末で130件、工事総額は2億3045万円で経済効果は21倍である。施主はもちろん工事業者も商店も助かる地域活性化事業。民泊のための改修や下水道接続の促進、バリアフリー等需要は多い。

町長

バリアフリーや下水道接続に限定した補助制度を検討する。

じまんの原石 池田山を活かせ

じまんの原石池田山の林道池田明神線の垂井町区域では5年で千本の桜を植える事業が進行中。林道の沿線としての協力をしたらどうか。ハングライダー基地の隣にある案内板がほとんど読み取れない、再整備を。

ふれあい街道を大型バスが通れるよう樹木の除伐が計画されている。ランニングや歩行者も多いので安全対策は十分にされたい。禅蔵寺の枝垂れ桜や文化財も活かされたい。

町長

隣町との連携不足があった。登山道は3ルート整備。道標や展望台、桜の等高線等池田山を楽しんでもらえるよう計画したい。



垂井町の千本桜(林道池田明神線)

福井県の 原発事故が心配

福井県には14基もの原発があり大変不安だ。原発に対する町長の考えは。防災計画の見直しは。放射能を測る線量計も確保を。

町長

将来的には原発に頼らない電力の代替を求めていく必要がある。万が一に備え携帯用の放射能測定器を一台発注(3月納入予定)している。防災計画の見直しについては情報交換がスムーズに行えるよう体制をとっている。